

釜石市中心市街地東部地区商業推進協議会開催結果

日 時：平成 24 年 12 月 26 日（水）午前 10：00～午前 11：30

場 所：釜石市役所第 4 会議室

出席者：裏面のとおり

次第

- 1．市長あいさつ
- 2．議事
 - (1)報告第 1 号 釜石市商業拠点整備構想について
 - (2)報告第 2 号 検討部会第 2 回状況報告について
- 3．意見交換

結 果（要訳）

- ・報告 1 釜石市商業拠点整備構想について
- ・報告 2 検討部会第 2 回状況報告について
構想案について、駐車場、店舗兼住宅エリア、施設の運営方法などについて質問が出され、詳細結果のとおり回答了解を得られた。
配置についても原案のとおり承認された。

第3回釜石市中心市街地東部地区商業推進協議会

【出席者名簿】

	所 属	職 名	氏 名
1	釜石商工会議所	会頭	山 崎 長 也
2	釜石市商店会連合会	副会長	佐々木 雅 昭
3	大渡町商店街振興組合	理事長	小笠原 順 一
4	大町商店街振興組合	理事長	新 里 耕 司(欠席)
5	只越町商店街振興組合	理事長	片 倉 静 祐
6	浜町1丁目商店会	会長	加 藤 裕 二
7	釜石東部地区商店街グループ	代表	齋 藤 裕 基
8	岩手県	沿岸広域振興局経営企画部長	熊 谷 正 和 代理：産業振興課長 葛尾淳哉
9	釜石市	市長	野 田 武 則
10	〃	総務企画部長	山 崎 秀 樹
11	〃	産業振興部長	小 林 俊 輔

〔事務局〕

釜石市復興推進本部都市整備推進室	室 長	小 友 光 晴
	次 長	戸 塚 勇 孝
	係 長	川 崎 俊 之
リーディング事業推進室	室 長	平 松 福 壽
	主 任	佐々木 護
総務企画部総合政策課	課 長	正 木 隆 司
産業振興部商工労政課	課 長	吉 田 均
	課長補佐	菊 池 俊 彦
	主 任	小笠原 弘 明

〔その他出席者〕

岩手県沿岸広域振興局経営企画部産業振興課	主 査	北 栃 玲 子
----------------------	-----	---------

【協議会結果】詳細

議事

(1)報告1 釜石市商業拠点整備構想について

平松室長より以下の内容についてP Pで説明

- ・これまでの経過
- ・イオン計画概要
- ・中間案
- ・取組状況
- ・イメージ案 文化会館、公民合築施設、複合住宅、立体駐車場
- ・F P 1の整備構想の考え方

人が集まるきっかけを作り、買い物目的ではない人たちも来るエリアに経営まで見越したまちづくりを行うため、一括してまちづくり会社に施設運営を行ってもらい、収益をエリア内に再投資していくことも構想案として出ている。

(2)報告2 検討部会第2回状況報告について

吉田課長より、報告第2号の資料のとおり説明

意見交換

山崎会長 検討部会の中では細かいところまで話し合われているようだが、これに対して皆さんの意見はどうか？

佐々木委員 駐車場は立体か？

平 松 立体になる。

佐々木委員 駐車場は老人や女性でも止めやすい駐車場を整備しないと利用されない駐車場になる可能性もある。

また、観光バスなどが止めることのできる駐車場を整備する必要があるのではないか。

平 松 現在は大町駐車場の代替的要素とF P 1の既存駐車場の台数の確保することを考えているが、意見についても検討させていただく。

佐々木委員 平場の駐車場を確保し、誰でも止めやすいように整備してもらいたい。

山崎会長 大型を停めるには広い場所が必要。

大型の駐車場は中番庫に用意してはどうか？

市 長 中番庫に大型の駐車場を用意したほうがよい。

佐々木委員 修学旅行に來てもバスを止めるところがないのが今までの釜石の課題。

市 長 まち中はどちらかというと観光よりは日常的な用途の場所で、観光は鈴子のサンフィッシュと今後はF P 3のエリアとなるか。

佐々木委員 使いづらい駐車場は使われない。つくるのであれば使いやすい駐車場にしないといけない。

市長 まち中を回遊してもらいたいのので、バスは一か所に停めてもらって歩いてもらいたい。

齋藤委員 前の市営駐車場の駐車台数は？

平松 180台

齋藤委員 そのうち定期で貸していたのは何台か？

平松 定期貸しはしていたが、台数については資料がないので後で調べてお知らせする。

齋藤委員 大町商店街の駐車場も定期貸しを行っているので、前の市営駐車場と新しく造る市営駐車場で、どの定期貸しをするのかを教えてください。

山崎会長 飲食店再建エリアと店舗兼住宅再建エリアについて説明をしてもらいたい。

平松 青葉通り沿いには被災飲食店の再建エリアが必要との意見がある。

山崎会長 魚菜市場的な日常の買い物ができる店舗の想定はあるか？

平松 店舗兼住宅再建エリアは、まわりの関係もあり未確定部分がある。

片倉委員 日常的な消費の場所として、イオンとは別に力強いゾーンにしていく必要有。特色づけをしてイオンと差別化を図って行くこと。

FP2の只越、FP3の浜町についてもスピード感をもってやってもらいたい。

市長 エリアごとの位置づけが必要。

サンフィッシュを造る時には、駅前を大切にとの意見も出ていた。

FP1の中に入った人たちには、様々な商売をやってもらって、イオンに来てもらった人に釜石の特色あるものを買ってもらうように出来ればよい。

片倉委員 イオンの集客力は大きいですが、その前整備するエリアは特色づけが必要。

イオンの門前町として特色づけをしてはどうか？

齋藤委員 文化会館、駐車場は行政が運営するものか？

その他がまちづくり会社の運営か？

平松 文化会館、駐車場の経営まで、まちづくり会社方式を検討しているところ。

佐々木委員 まちづくり会社は第3セクターか？

平松 第3セクターで考えている。

佐々木委員 主となる会社の見込みは立てているのか？

平松 主体及びスタッフについては公募をして、新しい会社を作るイメージである。

市長 現在、復興公営住宅の管理運営や、市が手が回らないところを市と別にして管理できないか検討している。

佐々木委員 FP1～FP3までの各プロジェクトで別々のまちづくり会社となるか？

市長 FP2は役所なので、FP1、FP3については一つのまちづくり会社でも良い。

加藤委員 大町から大渡へ回遊できるように、表通りの商店街の形成が不安。

全体が完成するのが4～5年後、グループ補助の再建は2年数か月でやらないといけない。

- 平 松 被災事業者が、F P 1に入るのも選択の一つ。
F P 1の周りに再建することも選択の一つとなる。
- 吉 田 エリア内で必ず再建しなければいけないということではない。
民間で共同施設を造るのも良いのではないか。
年明けには意向調査を進めたいと考えている。
- 山崎会長 配置は原案のとおり承認することで良いか？

委員から異議は出なかった

- 平 松 渋滞対策については、現在交通解析を進めている。
三の橋の南に新しい橋も考えている。
- 市 長 橋はイオンのためではない。
交通の混雑にどう対応していくか別の委員会で対応している。
イオンの場所も危険な場所であるので、安全対策をしっかりと講じていきたい。